

誕生

秋田大学・東京工業大学・秋田県医師会 三者間連携支援コンソーシアム

会員募集

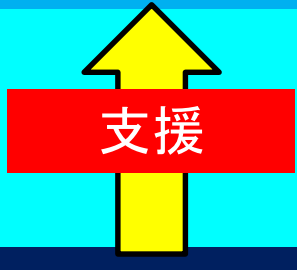
教育・研究・医療のエキスパートが結集した三者間連携は、今後の超高齢社会の課題解決に真正面から向き合うべく、2017年3月に旗揚げしました。医理工分野の持つ豊富な資源を生かし、すでに活発な研究が始まっています。

秋田県の抱える諸課題の解決こそが今後の成長分野—
最先端の長寿・健康研究を活用し御社の描く未来設計に役立ててください

< グランドデザイン >

秋田大・東工大・県医師会
～医理工の三者間連携～

秋田発の
長寿・健康研究
教育拠点を形成



三者間連携支援 コンソーシアム

例えばこんなことが可能に！

①長寿・健康に関する最新の研究情報に触れられる

例えば、遠隔診療など最新の高齢者医療／ICT活用の介護支援／健康増進のサプリメント開発など需要が見込まれる先進的な研究分野にいち早く触れられます。

②企業側のニーズに則した最新の医理工研究

企業様側から研究テーマなど新規のニーズもご提案可能！三者間連携で結束し、企業様との共同開発・実証実験などを通して、グローバルビジネスも見据えた強固な協力体制を築きます。

③産学官金連携の強力なバックアップ

秋田県・地元地銀も当コンソーシアムに参加！会員の皆様と連携して課題解決に取り組めます。

三者間連携の肝は先進的な研究開発—

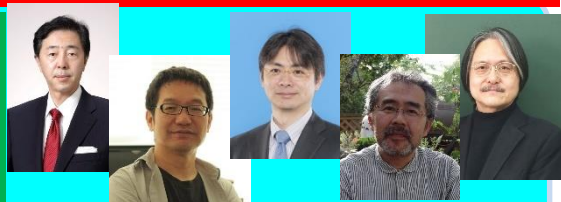
今も秋大と東工大では未来の鍵となる技術を研究中です

I. 先端分野の共同研究を通じた医用工学のイノベーション

秋田大学
島田洋一教授
巖見武裕教授



東京工業大学
小池康晴教授
鈴木康一教授
三宅美博教授



秋田大学
歩行訓練ロボット



東京工業大学
人工筋肉

**秋田大・東工大
先端医用工学連携プロジェクト**

秋田大と東工大の新しい
研究資源を融合活用
→商品化・市場展開

独居老人・老老介護用
スマートホームでの活用

II. 微生物を活用した健康食品の研究開発

秋田大学
伊藤英晃教授



東京工業大学
梶原将教授



糀菌や納豆などの食品製造事業者
が持つ“菌培養・育種技術”



県産の農林水産品



秋田県の伝統的発酵食品群
世界ブランド化

発酵食品・抗菌ウイルス製品
産業への貢献

→県産食品からヒトの**高免疫機能**

を上げる菌を探索

→菌の育種

→抗菌・抗ウイルスの食品開発

健康食品で世界に先駆けた
長寿社会を実現